

食品ロス×SDGs



環境清掃部 ごみ減量推進課 事業推進グループ TEL 03-3981-1142



NO-FOODLOSS PROJECT

食品ロスとは？

本来食べられるはずなのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」といいます。

日本では**年間523万t**もの食品ロスが発生しています。（令和3年度推計）
日本人1人当たりで年間約42kg、毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのと近い量が捨てられています。

そして全体の47%にあたる**244万t**が**家庭から**出ています。

食品ロスとSDGs

食品ロス削減はSDGsの重要な柱であり、複数の目標に関わっています。

令和2年度に「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」にダブル選定された豊島区では、令和3年3月に**食品ロス削減推進計画**を策定。区民や大学、NPO、民間事業者と連携し、食品ロス削減に取り組んでいます。



豊島区PRキャラクター
「としま ななまる」

家庭でできる食品ロス削減の取り組み

みなさんの家庭でも簡単にできる食品ロス削減の工夫を紹介します。

★食品ロスを減らす3STEP★

STEP1

家にある食材をチェック！
必要な分だけ買いましょう



STEP2

冷蔵庫内を整理整頓して
「見える化」しましょう



STEP2

食材に合わせた方法・
使いやすさを考えた方法
で保存しましょう



🏠食べきりレシピ🏠

豊島区では女子栄養大学と連携して、食材を使い切るエコでおいしい食品ロス削減対策レシピを考案し、ホームページ上で紹介しています。ご家庭でぜひ作ってみてください♪



キーマカレー



りんごのコンポート



野菜のピクルス

他のレシピもあります
不定期更新中!!

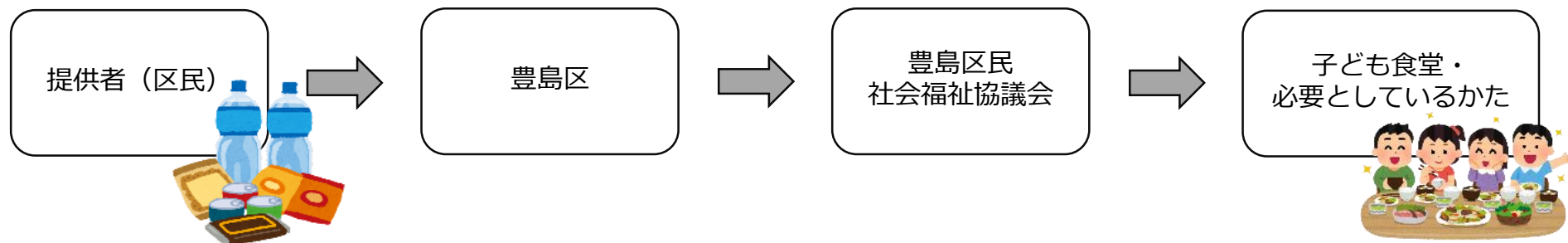


豊島区取り組み①～フードドライブ～

ご家庭で余っている食品を集め、必要としているかたに提供する仕組みが「フードドライブ」です。

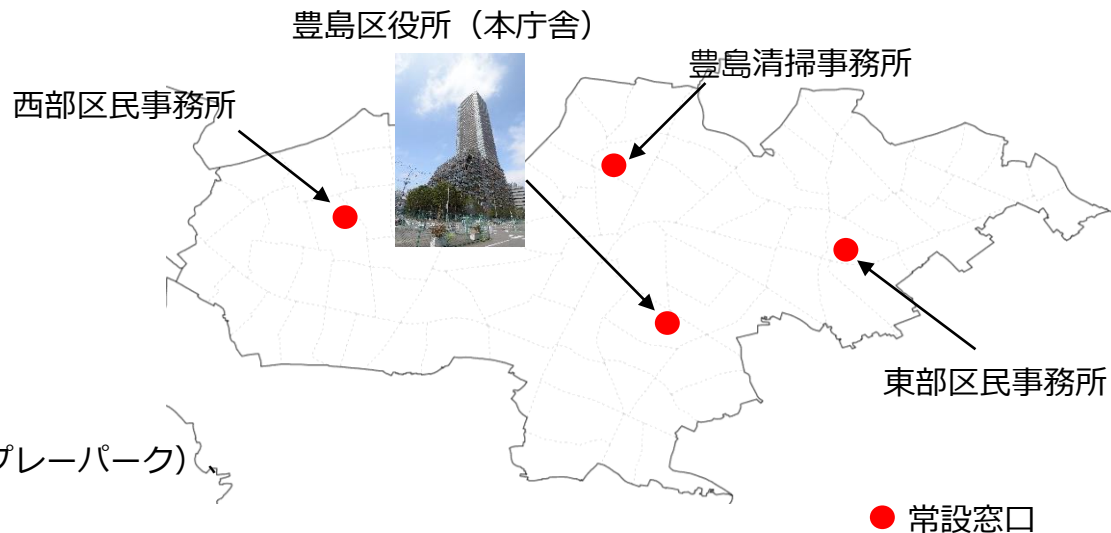
豊島区では常設窓口（4箇所）やイベントで区に集まった食品を、豊島区民社会福祉協議会を通して区内の子ども食堂や必要としているかたにお渡ししています。

◆食品の流れ



◆令和4年度の実績

	提供数	重量
常設窓口	4,521個	約1,512kg
イベント	1,547個	約295kg
計	6,068個	約1,807kg



イベント：西武百貨店池袋本店、サンシャインシティ（プレーパーク）
帝京平成大学（学園祭）および区のイベント

豊島区の取り組み②～食べきり協力店～

小盛メニューの導入など食べ残しを減らす取り組みを実施している区内の飲食店を、「豊島区食べきり協力店」として登録しています。

区ホームページや分別アプリ「さんあ～る」で紹介しているので、是非ご利用ください。

▶令和5年12月末時点で、27件52店舗が登録されています。



豊島区の取り組み③～フードレスキューの推進～

まだ美味しく安全に食べられるのに、店頭で売り切るのが難しい食品をお得に「購入（レスキュー）」できるフードシェアリングサービスを推進しています。

豊島区では、フードシェアリングサービス「TABETE」を運営する株式会社コークッキングと「豊島区における食品ロス削減に向けた連携協定」を令和3年3月29日に締結しました。

